

TDBC Forum 2023

「安全はすべてに優先する」
モバイルアイ導入が後押し、
食品物流日本一への挑戦



シモハナ物流株式会社



社名	シモハナ物流株式会社
本社所在地	広島県安芸郡坂町横浜中央1丁目6-30 4F
代表	代表取締役社長 下花 実
設立	昭和30年2月
従業員数	7,142名（2023年4月現在／パート・アルバイト含む）
保有台数	1,680台（2023年4月現在）
拠点数	57拠点
事業内容	<ul style="list-style-type: none">•一般貨物自動車運送事業•特別積合せ貨物運送•倉庫業•冷蔵倉庫業•3PLトータル物流サービス [専用・汎用] (物流情報システム構築、在庫管理、受発注管理、商品流通加工、物流センター運営、配送管理、包括的物流業務受託)•機密文書保管サービス•産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物の収集運搬



世界最先端のハイテク技術を通して、日本の社会、会社、社員を豊かにする

社名	ジャパン・トゥエンティワン株式会社
代表者	岸本 賢和、松下 律
事業内容	モバイルアイ輸入代理店 他イスラエルのハイテク商材の事業開発



モバイルアイ

- 世界 **No 1** のADAS技術
- 国内販売 **7.5万台** 突破
- 追突事故 **8割減**



5つの警報機能



前方車両に2~3mの位置まで近づいた時や、時速30km以下で追突の危険を予測した場合。



前方車両に追突の危険を予測した場合。



時速30km以上で走行中、設定した車間秒数まで前方車両に近づいた場合。



設定により、ウインカーを出さずに車線を踏む直前、また踏み越えた場合。



歩行者に衝突の危険性を予測した場合。

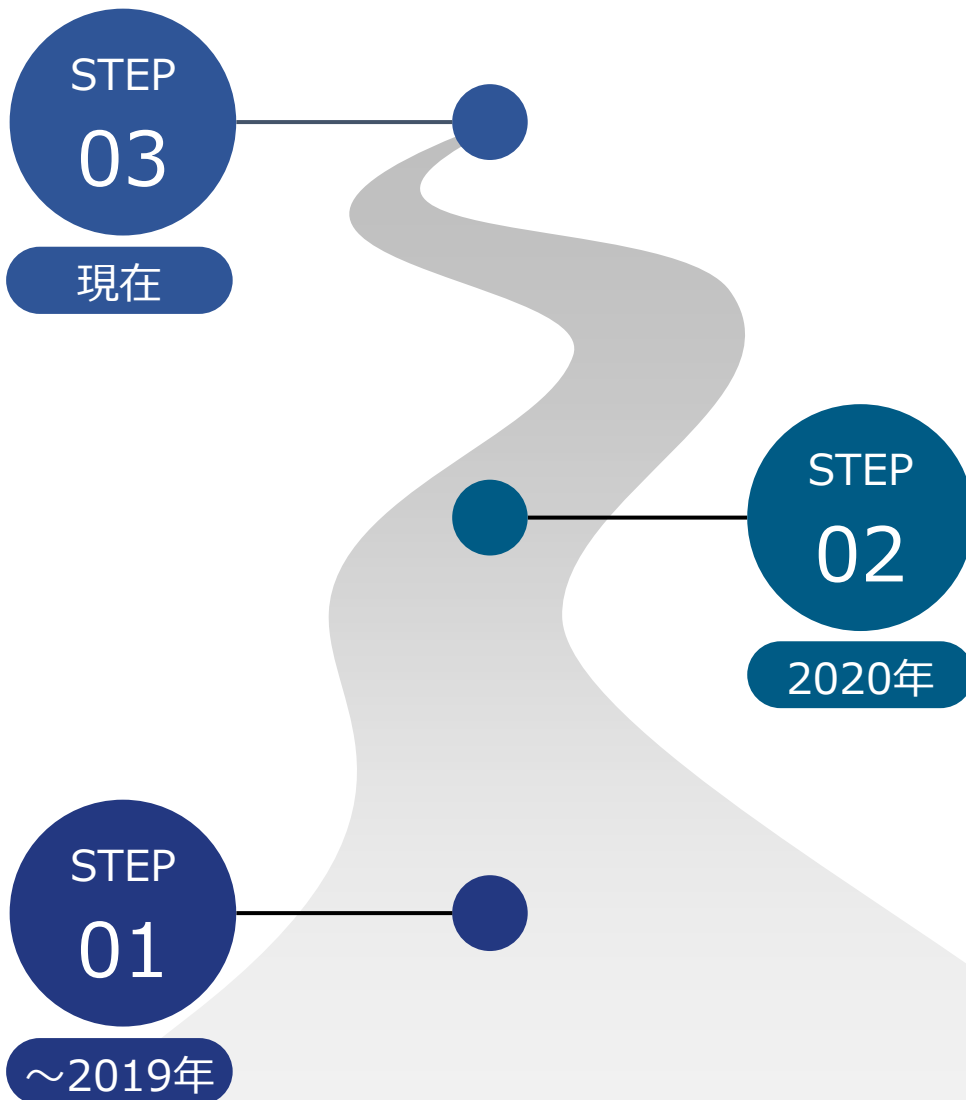
モバイルアイ導入の背景

効果絶大！新車へも継続採用

- ✓ 追突/居眠り事故が91%減少
- ✓ ドライバーの運転行動が改善
- ✓ 安心して働ける環境の提供

前方系事故が多発

- 未経験者への教育が必要
- 過労/居眠り運転の防止
- ながら運転の抑止



モバイルアイを全車へ導入

- ✓ 安全運転基準の見直し
- ✓ ドライブレコーダーと連携
- ✓ 安全教育への活用

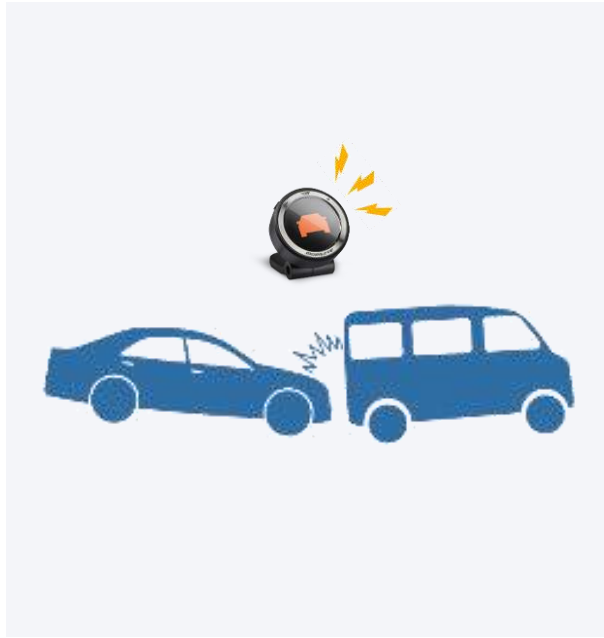
Question1

数ある事故防止機器の中で
なぜ、モービルアイを選んだのか

“食品物流日本一を目指す”

今を見るのではなく、**先を見据えた** 投資をしていく必要がある

モバイルアイを導入した理由



即時、現場で効果がでる



KYT教育にも使える

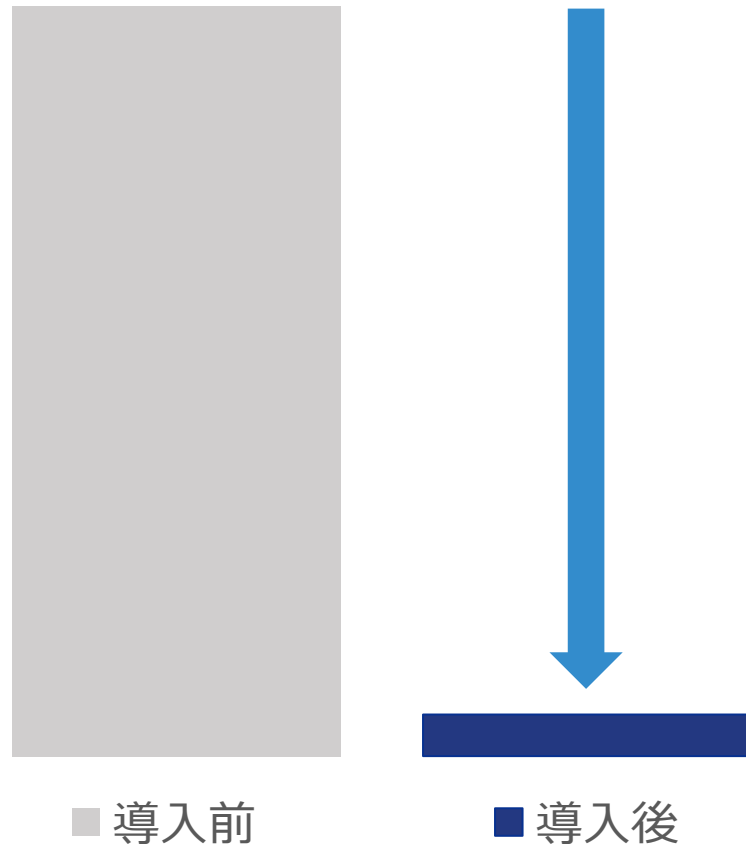
結論：すぐに事故が減り、効果を継続させる手段がある

Question2

モバイルアイ導入後の変化

前方系事故の発生率が大幅に減少

モバイルアイ導入による前方系事故発生率の変化/月次



前方系事故の発生率

91%減少

- ✓ 追突事故
- ✓ 居眠り運転による事故
- ✓ 漫然運転による事故

事故が減ったことで・・・



保険料の

割引率最大



事故を起こさないことで

会社の評価が向上



ドライバーが

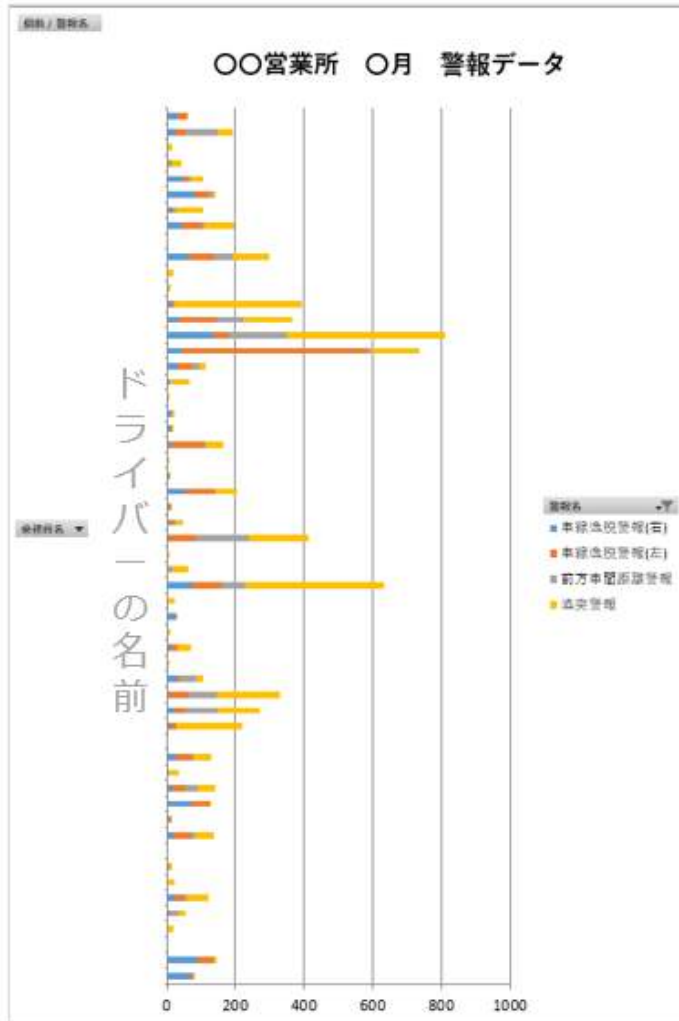
安心して働ける

“先を見据えた” 投資が安心・安全な経営へ繋がっている

シモハナ物流様の モバイルアイ活用方法

警報データから改善点(事故リスク)を抽出 → 即時、教育指導

ドライバー別の警報データをグラフ化したもの



〈警報データを見える化するメリット〉

1. 潜在事故リスクを抱えたドライバーの把握ができる

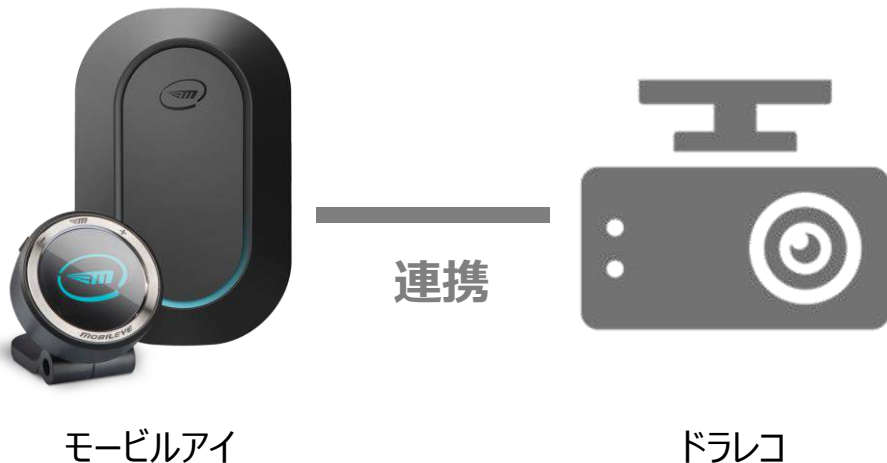
モービルアイの警報数が多い ⇨ 危険な運転をしている可能性

2. 運転傾向を把握し、具体的な安全教育ができる

発生している警報の内容から、居眠りや車間不足を予測

富士通製デジタコと連携しデータを取得しています

モバイルアイとドラレコを連携



モバイルアイ

ドラレコ

警報をトリガーにしたイベント映像を記録

〈取得している映像〉

車線逸脱-右

- ・居眠り運転や漫然運転によるフラつき

追突/歩行者警報

- ・重大事故に繋がる運転行動



運転映像が記録されていることで**危険な運転行動を抑止**



管理者が**教育/指導に繋げたい運転行動のみを確認できる**

まとめ

モバイルアイ導入

- ✓ 新車や他機器よりも、**厳しい安全運転基準**(警報タイミングが適切で速い)、**警報の精度が良い**
- ✓ デジタコ・ドラレコとの連動により得られる情報から、**事故リスクの抽出が可能になる**
- ✓ 事実ベースの活用しやすい情報により、**的確で納得感のある安全教育/指導を可能にする**

導入前

事故対策・安全教育はしているが、
追突事故が多かった・・・。

- 全ドライバーへ網羅的に安全教育
- どのような安全教育/指導が効果的か分からない
- 改善すべきポイントが明確ではない

導入後

車間不足・居眠りによる追突事故が激減！

- ✓ 安全運転基準が、これまでよりも高水準になった
- ✓ 安全教育/指導の方法が明確になり、迷わない
- ✓ 事故リスクの高いドライバーに安全教育/指導が可能

食品物流で日本一を目指す



モバイルアイが
後押しする



組織の拡大



事業の拡大



〈経営基盤〉 事故がなく、従業員が働きやすい安心・安全な環境

“安全”を切り口に、企業の課題解決に向けて伴走します

ジャパン・トゥエンティワンでは、モービルアイの導入だけでなく、企業が抱える課題に対して、これまでに培った知識・経験を活かしたサポート・コンサルティングをおこなっています。



課題の共有



目標の設定



メニュー作成



各種モニタリング



データの分析



課題対策の提案



対策の実施・支援



検証・効果測定



対策方法の修正



交通事故の削減

ご清聴ありがとうございました。

視聴企業様限定、無料トライアル*をご準備しています！

お問合せフォーム >>
「TDBCを見た！」
とお問合せくださいませ。



「モバイルアイ」で検索▼

モバイルアイ

検索

<https://mobileye.japan21.co.jp/contact/>

※無料トライアルの実施可能数には限りがございます。